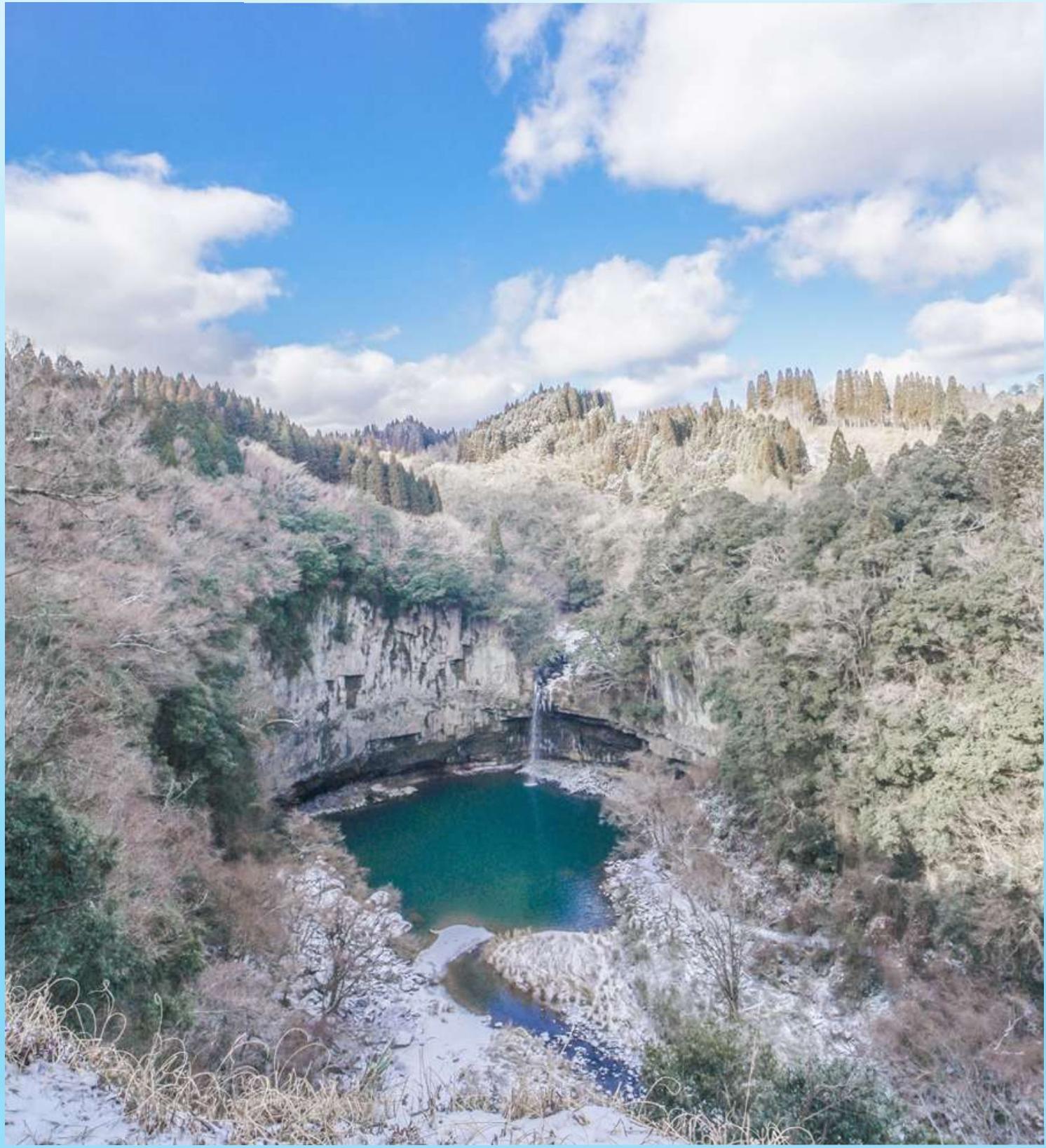


広報

あまのい (天の医)



うのこの滝（五ヶ瀬町）

少し雪をまとった『うのこの滝』は、冬の彩りを添えています。澄んだ空気と静かな水音が、私たちの暮らしに寄り添う自然の美しさを感じさせてくれます。



西臼杵医療センター
NISHIUSUKI MEDICAL CENTER

センター長あいさつ

～「交流」そして「連携」へ～

新年明けましておめでとうございます。センター長（西臼杵広域行政事務組合 病院事業管理者）の「寺尾公成」でございます。西臼杵医療センターの広報誌「広報 あまのい（天の医）」No.3（2026年・冬号）をお届けいたします。発刊を待っておられた方にも、たまたま目に触れられた方にも、ご一読頂ければ幸いです。

さて、当センターは令和6年4月に発足以降、スローガンのひとつに一貫して「連携」といったフレーズを掲げて参りました。「連携」と似た感じの意味合いに「交流」という言葉があります。辞書を紐解いてみると、「交流」とは、場所や時間を共有して一緒に活動することを意味し、「連携」とは、交流活動を通して相互理解を深め、目的を共有しながらそれぞれの役割を果たしていくことを意味しているようです。すなわち「交流」の先に「連携」があると認識するのが、両者を把握するのに解りやすいのではないでしょうか。言い方を変えると、「交流」なくして「連携」なし！

ところで皆さん、先刻ご承知の「天岩戸伝説」について、今一度振り返ってみようではありませんか。（一昨年の当センターホームページにも記載しましたことを了承願います。）『岩戸の里にあって、須佐之男命（すさのおのみこと）は、田んぼの畦を壊したり馬の皮を逆剥ぎにしたりと、大変な暴れん坊でした。あまりにひどい行動にお怒りになった姉の天照大神（あまたらすおおみかみ）は天岩戸（あまのいわと）と呼ばれる洞窟にお隠れになりました。太陽の神がお隠れになると、世の中は真っ暗になり、食べ物が育たなくなったり、病気がはやったりと大変なことが次々に起こるようになりました。困り果てた八百万の神々は天安河原（あまのやすかわら）にお集まりになり、天岩戸にお隠れになられた天照大神を再びこの世に導き出すために、色々な事が試されています。満を持して出番を迎えた天鈿女命（あめのうずめのみこと）は衣をかなぐり捨て一糸纏わぬ姿で、面白く滑稽に踊られたため、八百万の神々は大笑いします。その賑わいを不思議に思われた天照大神は岩屋の戸を少し開き様子を伺います。その時、思兼神（おもいかねのかみ）が天照大神の手を引き、身を潜めていた天手力男命（あめのたじからおのみこと）が力の限り岩の扉を開け放ち、ついに天照大神に天岩戸から出て頂くことが出来ました。世の中は再び明るくなり草花が育ち平和な時代に戻ったと言われています。なお、暴れた須佐之男命は、その後反省し、岩戸の里を離れて出雲国に行かれ、八俣大蛇（やまたのおろち）退治をされました。』これぞまさしく、神々の「交流」そして「連携」の賜によって、ことは成就したといつても過言ではないでしょう。

令和8年という新しい年を迎えるにあたり、今後とも、西臼杵医療センターの広報誌「広報 あまのい（天の医）」へのご助言、ご鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。



“医療とは、理路整然とした科学と
心溢れる情熱の融合である。”

令和8年1月吉日
西臼杵医療センター
センター長 寺尾公成

センター事業について

事業概要

西臼杵医療センターは、令和6年4月に高千穂町、日之影町及び五ヶ瀬町3つの国保病院が統合して、安全で質の高い包括的医療の提供と地域から信頼され愛される病院を目指し、**連携と人材確保・育成**をスローガンに掲げて参りました。

「連携」については、**横連携**として3つの国保病院の開設者会議、運営評価委員会、執行部会議、看護部長会議、事務長会議及び10の各部署長会議を定期的に開催し、情報共有と円滑な意思決定に努めています。また**縦連携**として、宮崎県立延岡病院、宮崎大学医学部附属病院、熊本大学病院及び済生会熊本病院などの高次医療機関との連携により、スムーズな患者紹介や継続的な医師派遣につなげています。

「人材確保・育成」については、医師派遣元医療機関へ訪問するとともに卒後臨床研修医のローテート説明会等に参加し、3つの国保病院のPRを行っています。また、各種看護師養成学校等の就職説明会への参加、病院施設見学の受け入れ、学生実習の実施のほか、修学資金貸与制度による医師、薬剤師、看護師の人材確保に努めています。令和7年度には看護師6名、言語聴覚士1名を採用し、救急救命士1名を高千穂町国保病院に配属しました。



県立延岡病院との感染対策向上加算相互評価（縦連携）



宮崎大学医学部付属病院ローテート説明会



宮崎県主催・看護の就職フェア

医療と介護の連携会議

11月11日は、厚生労働省が定めた『介護の日』です。『いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう』という願いが込められたこの日、西臼杵医療センターでは地域の医療・介護関係者が集う『医療と介護の連携会議』を開催しました。初めての開催となった今回は、郡内の24施設から関係者が集まり、グループワーク及び講演の2部構成での開催となりました。

第1部では、4つのグループに分かれ、それぞれの施設、組織が抱える課題等について意見交換、発表を行いました。参加者からは「施設の夜間対応人員の不足」といった課題や、「情報共有の場を増やして欲しい」といった意見が聞かれました。



手作り介護用品の展示も行いました

第2部では、高千穂町国保病院の稻葉氏（認知症看護認定看護師）を講師とし、「認知症ケアについて」と題した講演を行いました。「もう少し詳しく聞きたい」といった声が寄せられる等、まだ聞き足りないといった様子が印象的でした。会議後のアンケートにおいても「意見が出しやすい雰囲気だった」といった声もあり、目標であった『顔の見える声の聞こえる関係の構築』が一步進んだのかなと感じました。今回の会議では、医療と介護がより連携しやすい体制づくりに向け、多くの視点や課題を共有することができました。今後も引き続き協力しながら取り組みを進めていきます。

お知らせ

説明会に参加してきました

○延岡看護専門学校 修学資金説明会

延岡看護専門学校における修学資金制度の説明会に参加し、令和8年度の入学予定者に対して、当センターの修学資金貸与制度や卒業後の勤務サポートについて紹介しました。

制度の内容だけでなく、実際に当院で働く際の教育体制や新人研修、フォローアップ体制についても説明し、学生の皆さんのが安心して学び、将来のキャリアを描けるよう情報提供を行いました。また、実際に学んでいる学生（修学資金貸与中）にもご協力いただき、先輩の声を届けてもらいました。

参加した学生や保護者から『イメージがつかみやすかった』、「地元から通いたい」、「教育体制が魅力的」などの声が聞かれ、地域医療への関心の高さを感じる機会となりました。



○宮崎県立看護大学 就職説明会

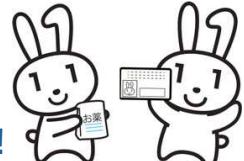
宮崎県立看護大学で開催された就職説明会に参加し、学生の皆さんへ当センターの看護体制や教育支援制度、働きやすい職場づくりの取り組みについて紹介しました。ブースには多くの学生が訪れ、先輩看護師（高千穂町国保病院在職）のキャリア形成、専門性の高い看護実践、ワークライフバランスに関する質問が寄せられ、熱心に耳を傾ける姿が印象的でした。地域医療を支える一員として、学生の皆さんのが将来の働く場をイメージできるよう、丁寧に説明を行いました。

今回の説明会を通して、多くの学生の皆さんと直接お話しできたことは、大きな励みとなりました。これからも地域医療を担う人材育成に積極的に取り組み、学生の皆さんのが未来を応援していくと共に、より良い学びと成長の場を提供できるよう努めていきます。

マイナ保険証利用してますか？

マイナンバーカードを健康保険証として使える「マイナ保険証」は、診療がもっと便利で安心になる仕組みです。

- ・過去のお薬・診療データに基づく、より良い医療が受けられる！
- ・手続きなしで高額療養費の限度額を超える支払いが免除される！
- ・救急現場で、搬送中の適切な応急処置や、搬送先の選定などに活用される！



といったマイナ保険証ならではのメリットがあります。西臼杵医療センター（3つの国保病院）でも簡単にご利用いただけますので、ぜひご活用ください。

患者数及び決算状況（令和6年度）

誌面の都合上、患者数と料金収入のみの掲載となります。決算の全体像につきましては、当院ホームページに公開しておりますので、ご参照ください。

※端数処理を行っているため、合計が一致しないことがあります。

区分	患者数		料金収入	
	延数 (人)	一日平均 (人)	総額 (千円)	一人一日平均 (千円)
入院	6年度	56,660	1,557,457	73,879
	5年度	55,038	1,464,363	70,681
	増減	1,622	4.4	93,094
	増減率	2.9%	2.9%	6.4% 4.5%
外来	6年度	123,887	509.8	1,076,649
	5年度	130,519	536.7	1,176,084
	増減	△6,632	△26.9	△99,434
	増減率	-5.1%	-5.0%	-8.5% -4.5%
計	6年度	180,547	665.0	2,634,107
	5年度	185,557	687.5	2,640,447
	増減	△5,010	△22.5	△6,339
	増減率	-2.7%	-3.3%	-0.2% 2.2%

編集後記

明けましておめでとうございます。新しい一年が始まりました。西臼杵医療センターでは、地域の皆さまの「安心できる医療がそばにある日常」を守るために、職員一同で力を合わせていきます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

広報担当 廣本旭悦



西臼杵医療センター
NISHIUSUKI MEDICAL CENTER

〒882-1101

宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井435番地1

TEL: 0982-73-1715

FAX: 0982-73-1718

URL: <https://www.nishiuisuki-hp.jp/>

